9年間のゴールの設定「家庭学習で主体的に学び続ける力を育てる」玉陵中学校区指導計画

・勉強の始めと終わりの時間を確認

しましょう。時間いっばい学習す

る習慣をつけてあげてください。

・今日学校で勉強したことについ

て,きいてあげてください。

・きちんとできたら連絡帳にサイン

をしてください。

・がんばったことをほめてくださ

い。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 時間目標 | 主な学習内容　　　　　　　　　　家庭での関わり方　　　　　　　　　　　　　　　　　　先生の関わり方 |
| 充実  ・発展期 | 中  学  ３  年 | **１５０分**  進路実現のために学力を！  **課題を見つけて取り組もう**り組もう | ○入試問題を準備し,自分に合った進路  実現のための学力を育てます。  ○工夫している自立ノートを紹介し,自分  のノートに活かせるよう取り組みます。  **自主学習ノートの内容によってより効果的な関わりを願いします。**   1. お子さんが頑張っているのを知っていることを伝えてあげてください。 2. 1週間に1度は、自主学習ノートをチェックしてください。やりきっていたら、しっかり評価をしてください。 3. 毎日自主学習ノートをチェックしてあげてください。丁寧な字で、最後までやっているか確認し、やりきれるような声掛けをお願いします。評価も忘れずに。   ※問題も答えだけでなく、考え方や途中の式等も書くようにアドバイスしてください。考える力が伸びます。  8年にプラス  入試問題を毎日3問以上解く |
| 中  学  ２  年 | **予習や自主学習を毎日しよう**  **1日２ページ**  **１２０分**  苦手な問題に挑戦！ | 〇既習事項で解ける入試問題を準備し  自分lこ合った課題に対応できる学力  を育てます。  〇工夫している自立ノートを紹介し,自分  のノートに活かせるよう取り組みます。  ７年にプラス  入試問題を毎日１問以上解く  **1日3ページ** |
| 習熟  ・  接続期 | 中  学  1  年 | **９０分**  苦手な問題に挑戦！ | ○英語,数学については,毎授業時間の予  習と復習を行うよう指導します。  ○入試に対応できる丁寧な文字で書くよう指導します。  ○工夫している自立ノートを紹介し、自分  のノートに活かせるよう取り組みます。  ６年にプラス  予習教科書を読みわからないところを調べる等  復習ノートやワークで大切なところを確認 |
| 小  学  6年 | **７０分**  苦手なところを克服！ | ○授業中に既習内容を取り入れ,苦手なと  ころを復習できる機会を増やします。  ○苦手な問題に取り組んでいることをしっ  かりと評価し.わかるまで考える粘り強さ  を育てます。  ○苦手を克服した児童を紹介し,みんなで  勉強方法を共有します。  ○苦手をなくすことで，学習面での中1ギ  ャップを解消します。  ５年にプラス  間違えたところ苦手なところを何度も解いて身に付ける |
| 小学5年 | **６０分**  苦手な問題に挑戦！ | ４年にプラス  間違えや苦手なところの問題と答えを3回ずつ書く |
| 基礎  ・  基本期 | 小学4年 | 時間いっぱい机に向かおう  **５０分**  自主学習名人になろう | ○第4学年から、工夫されているノート  を第3.4学年に紹介します。どんな自  主学習をすればよいかをお互いに  学べる取り組みをします。  ○言葉調べや調べ学習の内容を日々  の授業に活用します。  ３年にプラス  翌日の授業内容から一つ調べ学習をする  **1日１ページ** |
| 小学3年 | **４０分**  自主学習に  ちょう戦 | ・わからない漢字等があるときは、  線を引いておくようアドバイスし  てください。  翌日の授業で習ったときに定着し  やすくなります。  ・言葉調べは、辞書を引くよう声を  かけてください。  ・調べ学習では、「○○ってなあ  に？」と一つだけ質問してあげる  のも手助けとなります。  ・きちんとできたら、自主学習ノー  トにサインをして、頑張ったこと  をほめてください。  ２年にプラス  翌日の授業の本読みと言葉調べをする |
| 小学2年 | **３０分**  ならったことをもう一度 | ○必ずやりきらせる指導をします。  ○がんばったことは,しつかりほめて評  価します。  ○工夫しているノートをクラスで紹介し  ます。  １年にプラス  授業中にやった問題をもう一度やる |
| 小学1年 | **２０分**  しゅくだいをやりきろう | 「ほんよみ・どくしょ」を毎日する |